【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】令和7年4月16日(2025.4.16)

【公開番号】特開2024-351(P2024-351A)
【公開日】令和6年1月5日(2024.1.5)
【年通号数】公開公報(特許)2024-002
【出願番号】特願2022-99093(P2022-99093)
【国際特許分類】
Ｂ０５Ｂ　9/08(2006.01)
Ｂ０５Ｂ 15/625(2018.01)
【ＦＩ】
Ｂ０５Ｂ　9/08
Ｂ０５Ｂ 15/625

【手続補正書】
【提出日】令和7年4月8日(2025.4.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
液体を放出する背負い式作業機であって、
本体ユニットと、
前記本体ユニットに取り付けられており、ユーザの背中に装着されるショルダハーネスユニットと、を備えており、
前記本体ユニットは、
バッテリが取り付けられるバッテリ取り付け部を備えているバッテリユニットと、
前記バッテリの電力により動作するファンを備えているファンユニットと、
前記液体を貯留する液体タンクと、を備えており、
前記背負い式作業機を載置面に載置したとき、前記載置面に直交する方向を上下方向とし、
前記載置面に載置された前記背負い式作業機を上側から見たときに、前記バッテリユニットと、前記ファンユニットと、前記液体タンクのそれぞれは、互いに５０％以上重なり合っている、背負い式作業機。
【請求項２】
前記バッテリユニットは、前記ファンユニットよりも上側に配置されており、
前記液体タンクは、前記バッテリユニットよりも上側に配置されている、請求項１に記載の背負い式作業機。
【請求項３】
前記本体ユニットは、前記ショルダハーネスユニットが前記ユーザの前記肩に装着されたときに、前記ユーザの背中と対向する対向面をさらに備えており、
前記対向面に直交する前後方向に関して、前記バッテリユニットの重心位置と、前記ファンユニットの重心位置と、前記液体タンクの重心位置は、前記本体ユニットの前記前後方向の幅の１／３の範囲の領域に配置されている、請求項１に記載の背負い式作業機。
【請求項４】
前記本体ユニットの重心位置は、前記本体ユニットの前記前後方向の中心位置よりも前記対向面側に配置されている、請求項３に記載の背負い式作業機。

【請求項５】
前記ショルダハーネスユニットは、
第１取り付け部で前記本体ユニットに取り付けられており、前記ユーザの右肩に装着される右ショルダハーネスと、
第２取り付け部で前記本体ユニットに取り付けられており、前記ユーザの左肩に装着される左ショルダハーネスと、を備えており、
前記上下方向と前記前後方向に直交する左右方向に関して、前記本体ユニットの重心位置は、前記第１取り付け部と前記第２取り付け部との間に配置されている、請求項３に記載の背負い式作業機。
【請求項６】
前記上下方向と前記前後方向に直交する左右方向に関して、前記バッテリユニットの前記重心位置と、前記ファンユニットの前記重心位置と、前記液体タンクの前記重心位置は、前記本体ユニットの前記左右方向の幅の１／３の範囲の領域に配置されている、請求項３に記載の背負い式作業機。